（様式第２号）

教育研究業績書（記入要領）

氏名　　印

教育上の能力に関する事項	年月日	概　　要
１　教育方法の実践例		優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容の web 上での公開などについて記入して下さい。
２　作成した教科書、教材		作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材等の概要などについて記入して下さい。
３　当該教員の教育研究上の能力に関する大学の評価		各大学の自己点検・評価の一環として教育面で高い評価を受けた事実、採用決定の際等における教育上の能力に関する評価、学生による授業評価・教員同士の相互評価等をまとめたもの、その他学長・学部長・諸機関等が行った評価で客観性を持ったものについて記入して下さい。
４　実務家教員についての特記事項		実習生に対する指導歴（看護・福祉実習等）、大学の公開講座、社会教育講座等の講師としての講義等の概要、関係機関等に行った講義・講習・指導等、海外等における留学・調査研究経験等を広く記入して下さい。
５　その他		大学教育改善に関する団体等での活動の概要、教育実績に対する受賞歴、審査を受けようとする科目に関するシラバス案等について記入して下さい。
職務上の実績に関する事項	年月日	概　　要
１　資格、免許		学位等の資格について記入して下さい。 この場合、登録番号も付記して下さい。 外国の資格は正確に記入して下さい。 また、原語も併記して下さい。
２　特許等		取得した特許等の概要を記入して下さい。
３　実務家教員についての特記事項		「職歴欄」に記載した事項を中心に、従事した期間、職務の内容（症例研究会での発表等）、成果、結果等について記入して下さい。
４　その他		学会、症例発表会での発表等の活動について記入して下さい。

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概　　要
（著書） 1 2 3 4 5 ※・著書は単行本として出版されているものであり、辞書は含みません。(辞書は（その他）） ・論文集は著書（共著）として扱います。		※現在→過去の順に記入して下さい。		※著書、学術論文等の概要（200 字程度）及び頁数（①著書・・・単著は総頁数、共著は掲載頁、②学術論文・・・単共著とも掲載頁、ただし学位論文は総頁数）について、著書、学術論文等ごとに明確かつ簡潔に記入して下さい。 ※著書については、 ・単著の場合、最初に総頁数を記入すること。（例：pp. ○） ・共著の場合、本人を含め著作者全員の氏名を当該著書に記載された順に記入して下さい。また、本人の担当部分の概要及び掲載頁を明記して下さい。 （例：編者○、分担執筆△、□） （例：第○章「○○・・・」(pp. ○－○）を分担執筆、△△について論じた・・・等） ・本人の担当部分を抽出するのが困難な場合はその理由を明記して下さい。
（学術論文） 1 2 3 4 5 ・ ・ ・				※学術論文については、 ・学位論文についてはその旨明確になるように記入して下さい。 ・発表雑誌、学会誌等は、その名称の他、巻・号等まで間違いのないよう正確に記入して下さい。なお、「査読」の有無を雑誌等の名称のあとに明記して下さい。 ・学会誌等において発表予定のものについてはその旨を明記し証明書を添付すること。投稿予定のものについては含めません。
（その他） 1 2 ※著書、学術論文以外の業績を項目別に記入して下さい。 〈書評〉 〈翻訳〉 〈辞書〉 〈科学研究費報告〉 〈学会発表〉など				※その他については、 概要を 100 字程度で記入して 下さい。